

第2期 採択者紹介



氏名：池田 貴史 (いけだ たかふみ)

助成番号：G2024-02

助成期間：2024年8月1日～2026年7月31日

所属：京都産業大学タンパク質動態研究所・動物発生学研究室

https://researchmap.jp/ikeda_takafumi

Q：研究者になろうと思ったきっかけ

子供のときから生き物好きでしたが、研究者になりたいと思うようになったのは、高校生の頃、本格的な昆虫採集にはまり、同好会に参加したり大学や博物館を訪ねたりして、膨大な知識(と強烈な個性)をもつ専門家たちに出会えたことがきっかけです。

Q：子供のころの夢

虫屋

Q：今興味のあること (ジャンル問わず)

最近京都に引っ越したので、にわかに京都ファンとなって京の街や山を歩きまわっています。

Q：研究テーマ

小型魚類胚を用いた進化発生学

Q：現在取り組んでいること

発生に適した温度帯が種によって異なるのはなぜか、という問いに答えるため、さまざまな温度環境に適応放散した分類群である真骨魚類を材料に比較発生学研究を行っています。

Q：将来実現したいこと

生き物たちのかたちや色はとてつもなく多様です。そしてその多様性を生み出すのはそれぞれの生物に固有の発生システムです。発生システムに潜む謎を一つでも多く解き明かし、将来的には実験室内で進化を再現するような研究ができればと夢見ています。

Q：ひとこと

京都に異動してすぐというタイミングで本研究助成を頂くことができ、新しい研究に取り組めることに深く感謝しております。